

第478圖



いがほほづき

Physaliastrum echinatum Makino.

山野ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ60cm内外ニ達シ、緑色ニシテ疎ニ分枝ス。葉ハ通常莖ニ双生シ、有柄、卵圆形ニシテ短ク尖リ、全邊ニシテ多少毛ヲ帯ブ。夏秋ノ候、葉腋ヨリ二三ノ有梗帶黄白花ヲ生ズ。小形ニシテ五淺裂セル綠萼ニ刺毛アリ。花冠ハ鐘狀ニシテ縁端五裂シ、花底ニ綠采アリ。花後圓キ漿果ヲ結ビ、膨大セル綠色ノ宿存萼之ヲ包ミ、萼面ニ刺狀突起アリ、其白ク滿熟セルモノヲ小兒往々採リ食フ。

第479圖



ほほづき (酸漿)

Physalis Alkekengi L. var. Francheti Makino forma Bunyardii Makino.

山地ニ自生アリト雖モ、通常人家ニ栽植スル多年生草本。春苗ヲ横走セル地下莖ヨリ出シ、莖ノ高サ60-90cmニ達ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、通常二葉双生シ、卵圆形ニシテ縁齒アリ。六七月ノ頃、有梗ノ帶黄白色花ヲ葉腋ニ出シテ獨在シ。短筒綠萼五淺裂シ、花冠ハ幅狀ニシテ淺ク五裂シ、花底ニ綠采アリ。花後其萼増大シテ球形肉質ノ漿果ヲ包ミ、共ニ熟シテ赤色ト成ル。觀賞品トシ、其果實ハ女兒ニ玩バル。根・莖・葉共ニ藥用トス。其莖ニ能クほう(かめむし類ノ方言)ト云フ半翅類ノ昆蟲附ク、故ニ其和名アリ。

第480圖



やうらくほほづき

Physalis Alkekengi L. var. Francheti Mak. f. Bunyardii Mak. subf. monstrifera Makino.

觀賞品トシテ培養セラルル多年生草本。ほほづきノ一變種ニシテ莖葉ノ狀ハほほづきト相同ジ。六七月ノ頃、葉腋ニ有梗ノ細軸ヲ出シテ長ク伸ビ、軸ヲ通ジテ多數ノ狭長片ヲ着ケ、後チ赤色ト成リ、頗ル美觀ヲ呈ス。和名ノ瓔珞酸漿ハ此穗姿ニ基ク。即チ此穗ハ花ノ變形ニシテ其狭片ハ萼ノ變態セルモノナリ。

せんなりほほづき (苦蕒)

Physalis angulata L.

園圃及ビ畑地等ニ自生スル一年生草本。莖ノ高サ30cm内外、多ク枝ヲ分チ、通常斜ニ横ニ擴ガル。葉ハ柄ヲ有シテ互生シ、卵形ニシテ邊ニ低平ノ鋸齒アリ。夏日、黄白色ノ有梗小花ヲ莖ニ出シテ下向ス。短筒ノ綠萼ハ短ク五裂シ、花冠ハ短キ鐘狀ニシテ邊緣五角尖ヲ成シ、葯ハ通常紫色ヲ帯ブ。果實ハ綠色小形ニシテ、膨大シテ稜アル綠色宿存萼ニ包マル。果實ハ女兒好ンデ玩ブコトほほづキニ同ジ。又民間果實ヲ解熱劑トス。和名千生酸漿ハ其果實多生スルニ基ク。

第481圖



はしりごころ

Scopolia japonica Maxim.

山地ノ幽谷ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ塊ヲ成シテ横ハリ、節アリ。莖ノ高サ30-60cm許、上部ニ疎枝ヲ分ツ。葉ハ質軟ニシテ互生シ、橢圓狀卵形ヲ成シ、全邊ニシテ下葉ニハ往々粗齒アリ。春時、葉腋ニ帶紫黄色ノ長梗一花ヲ垂ル。短筒ノ綠萼ハ五淺裂シ、花冠ハ鐘狀ヲ成シ、邊緣五淺裂ス。花中ニ五雄蕊アリ。花後蒴果ヲ結ビ、宿存萼ヲ伴ヒ、蓋ヲ以テ開ク。根ヲ藥用トス。有毒植物ノ一ニシテ其地下莖ヲ食ヘバ狂奔ス、故ニ此和名アリ。ところハ其地下莖ノ形ヲおにどころニ比セシナリ。從來之ヲ莨菪ニ充ツルハ非ナリ、莨菪ハ支那産ヒよすノ漢名ニシテ Hyoscyamus niger L. var. chinensis Makino ノ學名ヲ有スルモノナリ。

第482圖



くこ (枸杞)

Lycium chinense Mill.

原野・路傍ニ多キ小形ノ落葉灌木。高サ1-2m許。莖瘦長ニシテ縦稜アリ、多ク叢生シ、往々刺狀ヲ成セル小枝ヲ有ス。葉ハ互生或ハ束生シ、披針形、全邊ニシテ質柔ナリ。夏日、葉腋ニ小梗ヲ有スル淡紫色ノ小花ヲ開ク。綠萼短筒五淺裂。花冠五裂、幅狀ヲ成シ、下部ニ紫條アリ。花中ニ五雄蕊、一雌蕊アリ。花後橢圓形ノ漿果ヲ結ビ、紅色ニ熟シ、膚滑ナリ。嫩葉ハ食フベク、果實ハ藥用トス。

第483圖

